

「学校が見えるよ」「こっちは、畑が広がっているね」小学3年生の子どもが、自分たちの住む美濃加茂について学ぶ社会科の学習として、文化の森タワーにのぼりまちの様子を観察します。

360度見渡せるタワーは、天気良ければ、御嶽山も見ることができる絶好の展望スポットです。通常は、エレベーターで簡単に行くことができますが、学習活動で来た子どもたちは、階段をのぼって頂上まで行きます。「あと何段あるの」と苦しい顔をしながらがんばる子どもたち、やっとの思いで展望スペースにたどり着いたら、つい「わー、すごい」という感動の声を出してしまいます。

外から見ると三角屋根の形をしたタワーは、遠方から訪れる人々の目印にもなる文化の森の大切なシンボルの一つです。